

平成14年度

# 決算の概要

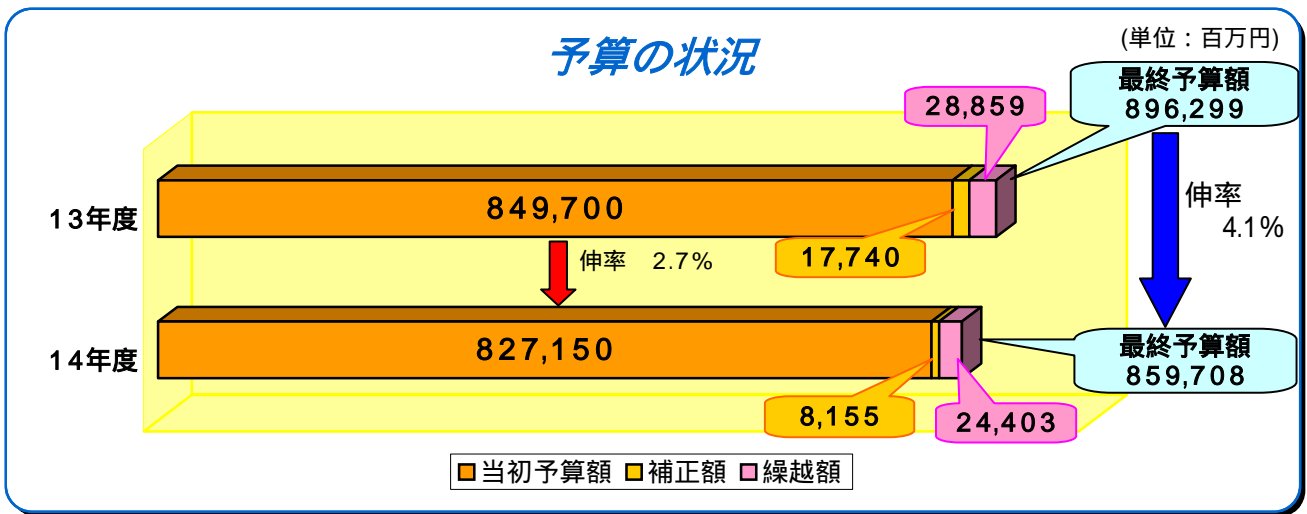
平成15年9月12日  
問い合わせ先 札幌市財政局財政部財政課  
211-2212 担当 石川, 里

平成14年度決算の概要を取りまとめましたのでお知らせします。なお、決算については、監査委員の審査を経て、9月24日に開会が予定されている第3回定例市議会において認定に付されることとなります。

## 目 次

1	一般会計予算の状況・・・・・・・・・・	1
	予算の状況・・・・・・・・・・	1
	補正予算の経緯・・・・・・・・	1
2	一般会計決算の状況・・・・・・・・・・	2
	一般会計決算の状況・・・・・・・・	2
	財政調整基金の状況・・・・・・・・	2
	市債現在高・・・・・・・・	3
	主要財政指標の状況・・・・・・・・	3
3	主な歳入・歳出の概要・・・・・・・・	4
	主な歳入の概要・・・・・・・・	4
	主な歳出の概要・・・・・・・・	5
	性質別歳出の概要・・・・・・・・	6
4	特別会計・企業会計の概要・・・・・・・・	7
	特別会計決算の概要・・・・・・・・	7
	企業会計決算の概要・・・・・・・・	7
	(別紙)平成14年度市税決算の概要・・・・・・・・	8
	市税決算の概要・・・・・・・・	8

## 1 一般会計予算の状況



14年度の当初予算は、前年度比2.7%減となり、政令指定都市移行後初めて実質的な減少となりました。また、年度途中には、経済対策関連の補正（一般会計総額59億32百万円、債務負担行為29億円）や、職員の給与改定に係る職員費などの減額補正を実施するなど、補正総額は81億55百万円（下記参照）となりました。さらに、前年度からの繰越額が244億3百万円あり、最終予算額は8,597億8百万円となりました。

## 補正予算の経緯

(単位：百万円)

時期	補正規模	経済対策関連(全会計分)	主な補正項目
2定	1,929	- (-)	老人福祉施設整備，繰上充用など
3定	146	- (-)	IT講習事業，病院事業会計繰出など
4定 (追加)	766 2,696	- (-)	当初～介護保険会計繰出，学校設備整備など 追加～職員費等の減
1定	8,010	5,932 (6,202)	経済対策関連，生活保護など
計	8,155	5,932 (6,202)	

(注) この資料中の金額は、原則として、各計数ごとに四捨五入で表示しています。したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の累計値とは、一致しない場合があります。

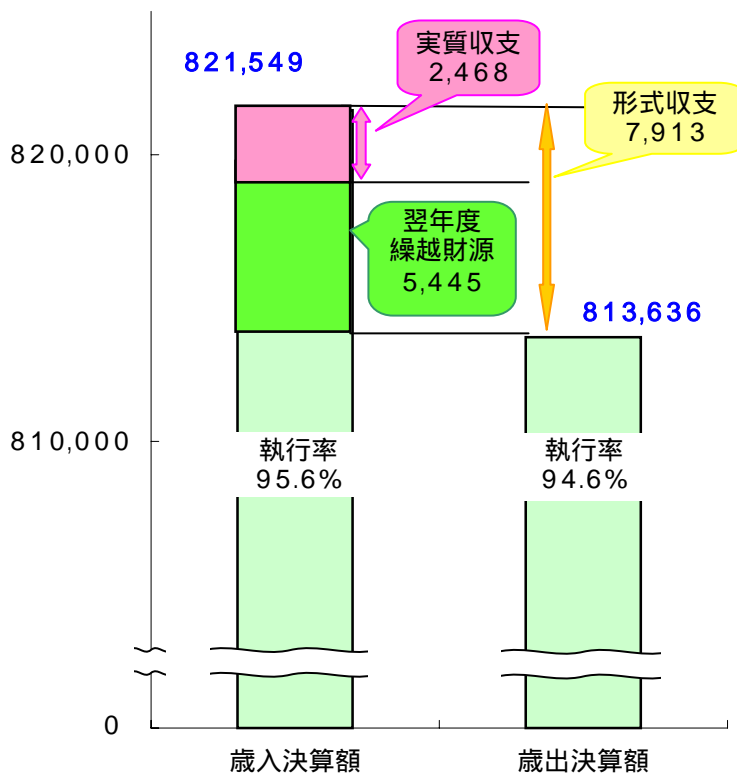
## 2 一般会計決算の状況

(単位：百万円，%)

	歳入		歳出		形式収支 C = A - B	翌年度繰越財源D	実質収支 E = C - D	積立金
	A	執行率	B	執行率				
14年度	821,549	95.6	813,636	94.6	7,913	5,445	2,468	1,250
13年度	853,531	95.2	846,401	94.4	7,130	6,237	893	450

### 一般会計決算の状況

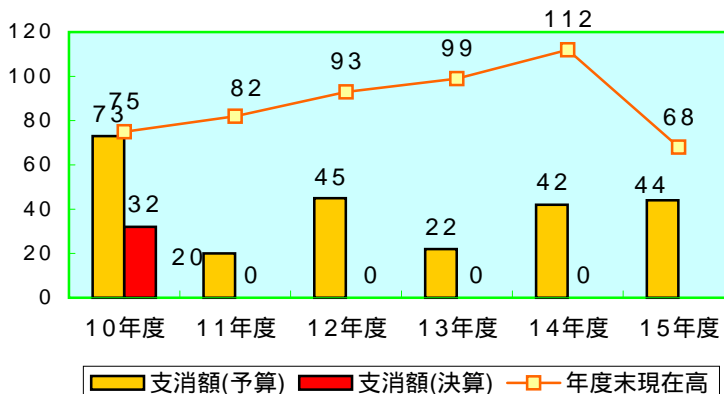
(単位：百万円)



14年度決算の収支については、歳入8,215億49百万円から歳出8,136億36百万円を差し引いた形式収支で79億13百万円の黒字。ここから翌年度に繰越した事業の財源となる、54億45百万円を差し引いた純剰余金(実質収支)は24億68百万円の黒字となり、このうち12億50百万円を財政調整基金に積立て、残余を15年度に繰越しました。

最終予算額に対する執行率は、歳入については95.6%、歳出については94.6%と、前年度に比べ、歳入は0.4ポイントの増となり、歳出では0.2ポイントの増となりました。歳出の執行率が上がった主な理由は、今年度においては、経済対策として補正予算に計上した事業について翌年度に繰越しをせざるを得ないものが、昨年よりも少なかったことが挙げられます。

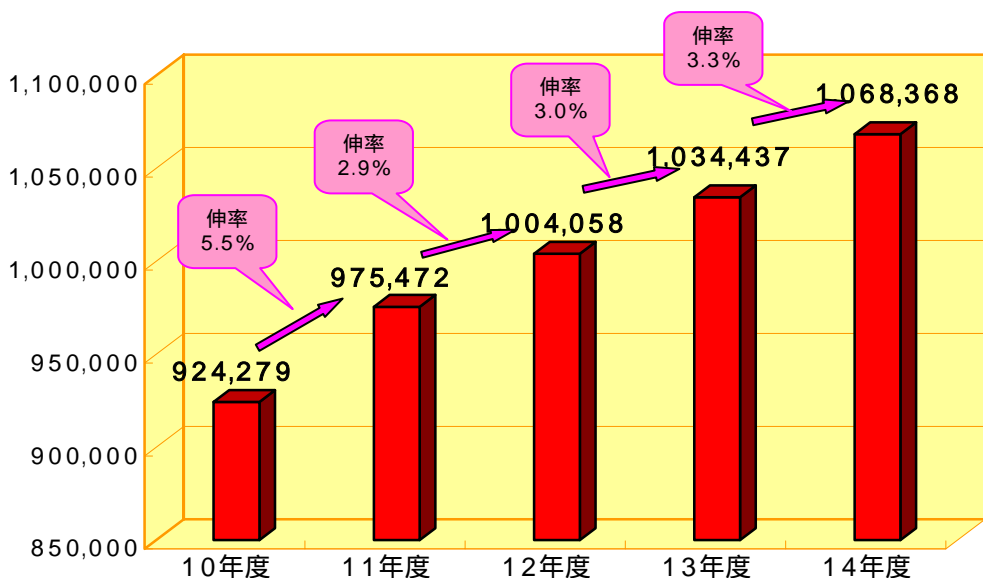
### 財政調整基金の状況



厳しい財政状況のなか、歳出においてできる限り効率的な執行と経費の節減に努めたこと、また、札幌駅南口関連施設の完成などによる事業所税(新增設分)の増をはじめ、市税が予算額以上に確保できたことなどから、14年度においては42億円を予定していた財政調整基金の取崩しを取りやめ、逆に12億5千万円を積立てることができました。その結果、財政調整基金の14年度末現在高は112億円(15年度末現在高見込額68億円)となりました。(財政調整基金の年度末残高のピークは昭和56年度の287億円)

## 市債現在高

(単位：百万円)



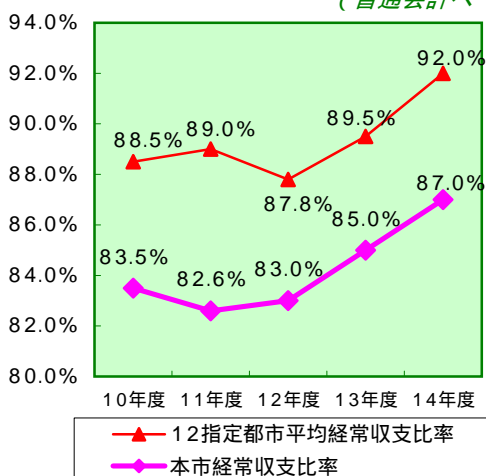
現在高は、満期一括償還準備積立金を償還とみなした場合の額である。

市債現在高については、近年、地方交付税からの振替による臨時財政対策債発行額が増加しているものの、通常債の発行額が減少傾向にあるため、14年度末の一般会計市債現在高は1兆683億68百万円、前年度比339億31百万円(3.3%)の増にとどまりました。

## 主要財政指標の状況

### 経常収支比率

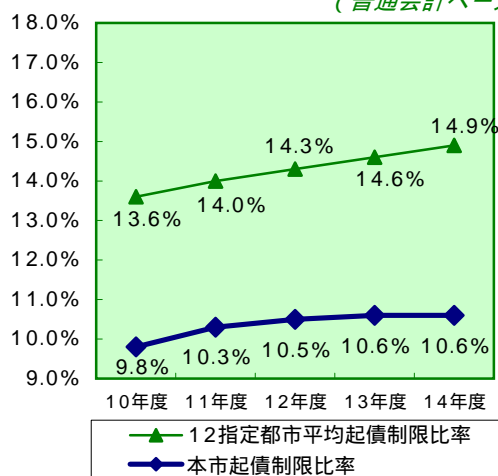
(普通会計ベース)



財政運営の弾力性や自由度を示す指標である経常収支比率については、生活保護費の増や児童扶養手当支給事務の道からの移管による扶助費の増などにより、前年度に比べ2.0ポイント悪化し、87.0%となりました。(グラフ中の経常収支比率は、減税補てん債、臨時財政対策債及び臨時税収補てん債を一般財源とみなして算出したものです。)

### 起債制限比率

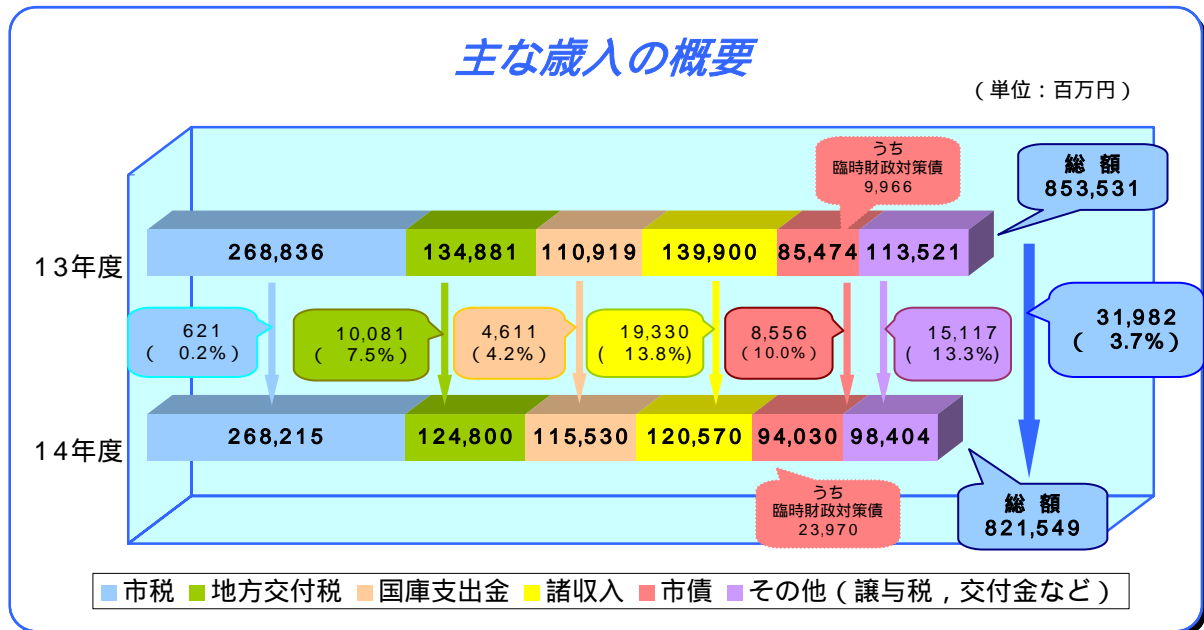
(普通会計ベース)



起債制限比率については、近年の市債発行額の増に伴う公債償還費の増等はあるものの、減税補てん債等償還費の交付税算入増等により、結果的に前年度と変わりませんでした。

なお、いずれの指標も政令指定都市平均を下回っているものの、総じて悪化傾向にあり、今後も一層効率的な財政運営に努めていく必要があります。

### 3 主な歳入・歳出の概要



#### 市 税

市税は、所得の減等に伴う個人・法人市民税の落ち込みなどにより、前年度比で0.2%減となったものの、収入率は納税対策強化などにより、前年度より0.7ポイント増の94.0%となりました。(詳細は8ページのとおり)。

#### 地方交付税

地方交付税は、臨時財政対策債への振替などにより基準財政需要額が165億円減少し、交付額は前年度比7.5%減の1,248億円となりました。

なお、臨時財政対策債の発行額240億円を含めると、前年度に比べて39億円の増となります。

#### 国庫支出金

国庫支出金は、生活保護費の増や児童扶養手当支給事務の北海道からの移管などにより、前年度比4.2%増の1,155億円となりました。

#### 諸 収 入

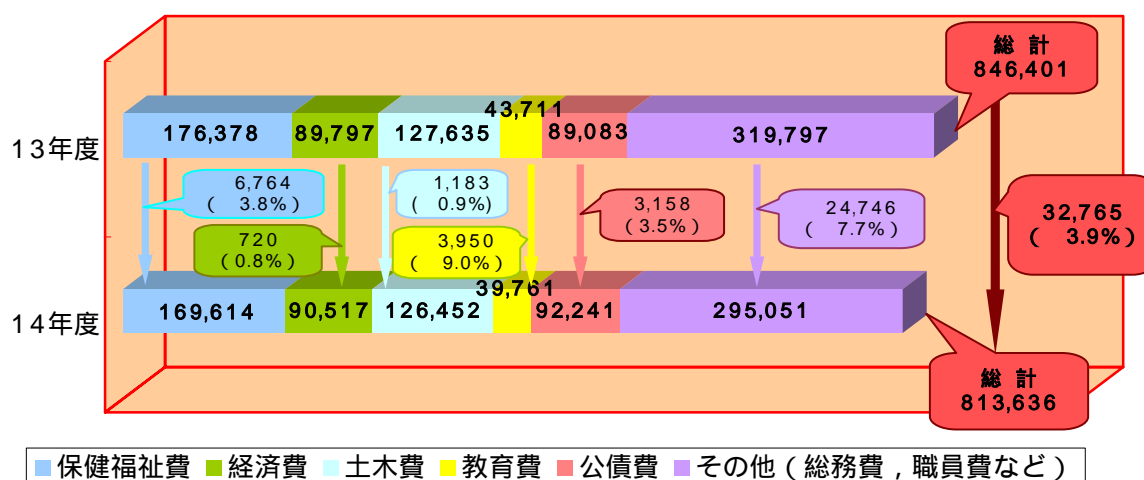
諸収入は、国民年金事務の国への移管に伴う年金印紙収入の減などにより、前年度比13.8%減の1,206億円となりました。

#### 市 債

市債は、白石清掃工場建設費の減など、普通建設事業に伴う市債発行は減傾向にあるものの、地方交付税からの振替による臨時財政対策債の増などにより、10.0%増の940億円となりました。

## 主な歳出の概要

(単位：百万円)



### 保健福祉費

保健福祉費は、生活保護費の増や児童扶養手当支給事務の北海道からの移管などがあったものの、国民年金事務の国への移管などにより、前年度比3.8%減の1,696億円となりました。

### 経済費

経済費は、コンベンションセンター建設費の増などにより、前年度比0.8%増の905億円となりました。

### 土木費

土木費は、市営住宅建設費や都市開発推進費の増があったものの、道路新設改良事業費や街路事業費の減などにより、前年度比0.9%減の1,265億円となりました。

### 教育費

教育費は、百合が原小学校新築や旭丘高等学校改築の終了などにより、前年度比9.0%減の398億円となりました。

### 公債費

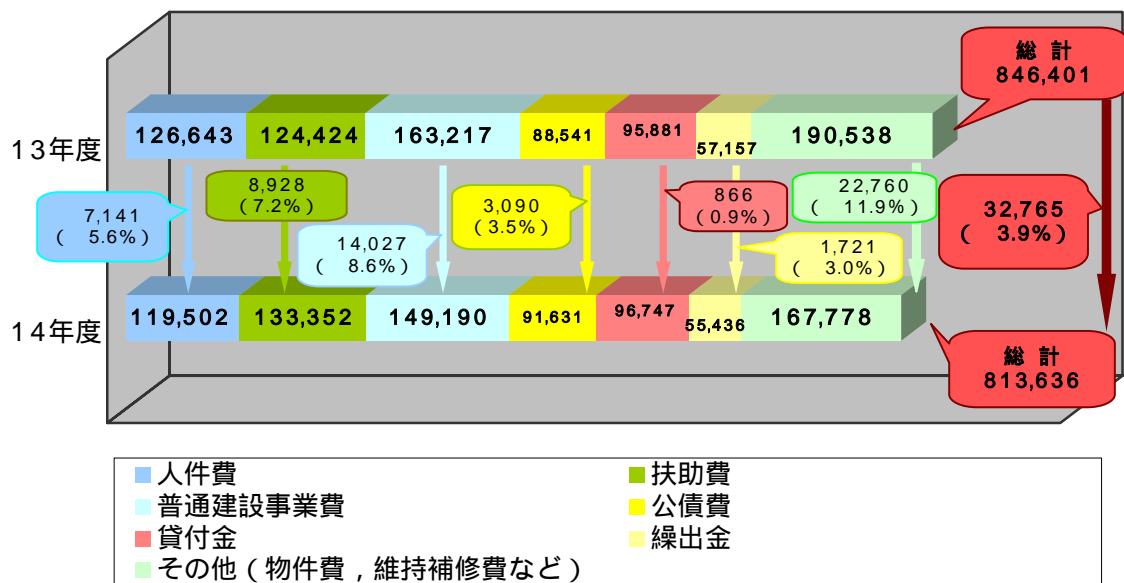
公債費は、近年の市債発行額の増加による元金償還金の増により、前年度比3.5%増の922億円となりました。

## (参考) 平成14年度中に完成した主な施設

- ・市民情報センター
- ・旭山公園通地区センター
- ・軽費老人ホーム(ケアハウス)(1か所)
- ・知的障害者授産施設(1か所)
- ・知的障害者通所更生施設(1か所)
- ・精神障害者授産施設(1か所)
- ・私立保育所(新築3か所, 改築2か所)
- ・白石清掃工場
- ・公園(2か所)
- ・モエレ沼公園ガラスのピラミッド
- ・手稲駅自由通路
- ・市営住宅(3団地 計436戸, 借上3団地 計156戸)
- ・白石消防署及び市民防災センター
- ・小学校(増築1校, 屋内体育館改築1校, プール新築3校)
- ・中学校(屋内体育館改築1校, 格技場新築1校)

(単位：百万円)

## 性質別歳出の概要（一般会計ベース）



### 人件費

人件費は、職員数の減や給料表のマイナス改定に伴う職員給与費の減、退職者の減による退職金の減などにより、前年度比5.6%減の1,195億円となりました。

### 扶助費

扶助費は、生活保護費の増や児童扶養手当支給事務の北海道からの移管などにより、前年度比7.2%増の1,334億円となりました。

### 普通建設事業費

普通建設事業費は、市営住宅建設費やコンベンションセンター建設費が増加したものの、道路・街路事業費や白石清掃工場建設費の減などにより、前年度比8.6%減の1,492億円となりました。

### 公債費

公債費は、近年の市債発行額の増加による元利償還金の増により、前年度比3.5%増の916億円となりました。

### 貸付金

貸付金は、中小企業金融対策費（貸付）の増などにより、前年度比0.9%増の967億円となりました。

### 繰出金

繰出金は、国民健康保険会計や高速電車事業会計への繰出金の減などにより前年度比3.0%減の554億円となりました。



## 4 特別会計・企業会計決算の概要

### 特別会計決算の概要

(単位：百万円)

	歳入 A	歳出 B	形式収支 C = A - B	翌年度繰 越財源 D	実質収支 E = C - D
土地区画整理会計	10,466	10,456	9	0	9
団地造成会計	183	183	0	0	0
駐車場会計	362	362	0	0	0
母子寡婦福祉資金貸付会計	344	223	121	0	121
1 国民健康保険会計	137,997	140,906	2,909	0	2,909
1 老人医療会計	171,670	172,752	1,082	0	1,082
1 介護保険会計	66,564	66,861	296	0	296
基金会計	990	851	140	0	140
1 公共用地先行取得会計	766	1,871	1,105	0	1,105
1 砂防用地先行取得会計	831	856	25	0	25
交通災害共済会計	328	153	175	0	175
合計	390,501	395,474	4,972	0	4,972
公債会計	381,715	381,715	0	0	0

- 1 実質収支が赤字となった国民健康保険・老人医療・介護保険・公共用地先行取得・砂防用地先行取得の5会計については、15年度歳入から繰上充用を行いました。

### 企業会計決算の概要

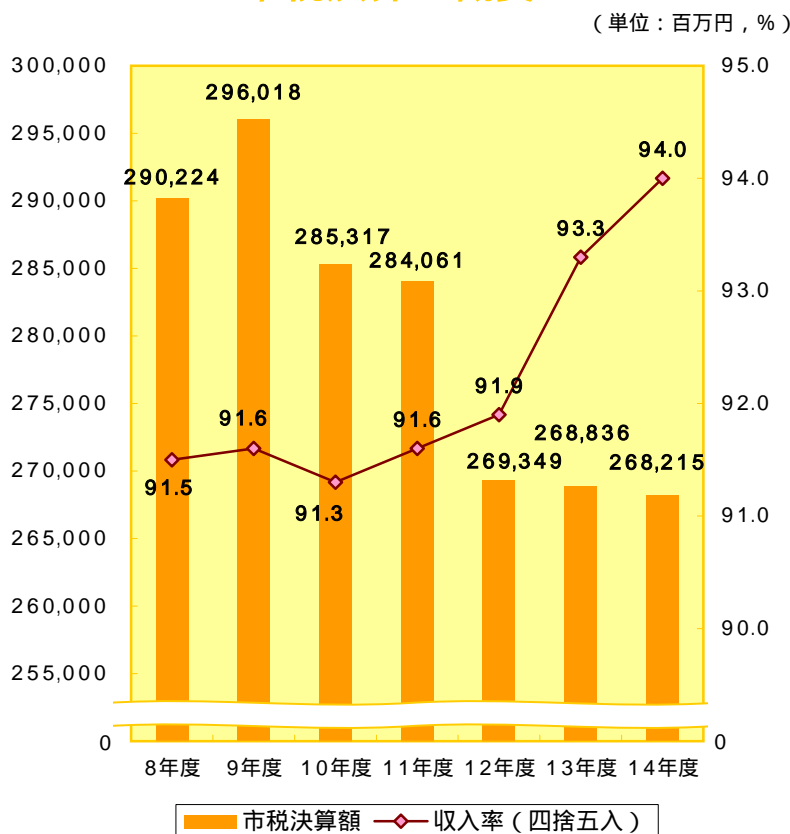
(単位：百万円)

	収 入 A	的 収 支 出 B	差 引 A - B	未 処 理 金 未 損 金 未 欠 損 金 ( )	累 積 資 金 高 残
病院事業会計	20,758	22,048	1,290	12,780	1,512
中央卸売市場事業会計	2,002	2,286	284	2,983	6,584
交通事業会計	6,841	10,796	3,955	4,645	2,708
高速電車事業会計	44,112	59,293	15,181	427,786	3,000
水道事業会計	45,677	44,225	1,452	3,681	9,001
下水道事業会計	47,281	47,936	655	23,473	6,718
合計	166,671	186,584	19,913	462,020	18,107

## 平成14年度市税決算の概要

問い合わせ先  
税政部税制課  
211-2282

### 市税決算の概要



14年度の市税決算額は、現年課税分・滞納繰越分合せて、前年度を6億21百万円(0.2%)下回る2,682億15百万円となりました。また、最終予算額に対しては、26億15百万円(1.0%)の増となりました。

税目別では、家屋分の増などにより固定資産税や事業所税が前年度を上回ったのに対して、個人市民税は個人所得の減少、法人市民税は企業業績悪化の影響などから、いずれも前年度を下回る結果となりました。

収入率については、納税対策強化の効果を反映し、市税合計で前年度を0.7ポイント上回る94.0%となりました。このうち、現年課税分は0.1ポイント増の97.7%、滞納繰越分は0.2ポイント増の26.0%となりました。

(単位：百万円，%)

	13年度		14年度		14年度		13年度		14年度	
	決算額		予算額		決算額		決算比		予算比	
	A	構成比	B	構成比	C	構成比	C - A	伸率	C - B	伸率
現年課税分	264,335	98.3	261,000	98.3	264,396	98.6	61	0.0	3,396	1.3
個人市民税	78,656	29.2	77,733	29.3	77,713	29.0	943	1.2	20	0.0
法人市民税	29,505	11.0	27,446	10.3	28,388	10.6	1,117	3.8	942	3.4
固定資産税 都市計画税	131,666	49.0	131,896	49.7	132,427	49.4	761	0.6	531	0.4
その他	24,508	9.1	23,925	9.0	25,868	9.6	1,360	5.5	1,943	8.1
滞納繰越分	4,501	1.7	4,600	1.7	3,819	1.4	682	15.2	781	## ##
合計	268,836	100.0	265,600	100.0	268,215	100.0	621	0.2	2,615	1.0